

Okayama Research Park Incubation Center

# ORIC NEWS

# 翔飛 ひしろう

## 入居者紹介



効果的な生徒指導と業務の効率化を支援する

### グループウェア統合型の教務システム



生徒のケアを  
強力にサポート



事務処理の負担を  
大きく削減



タブレット端末の活用により  
教室での出欠席の管理や、面談室での進路相談など  
生徒指導の様々なシーンで効果を発揮。

## SIEMS BRAINS

## シームブレインズ株式会社

詳細は6ページをご覧ください

### — 本号の主な内容 —

- ..... 巻頭言
- ..... 研修・交流会活動
- ..... 新入居者紹介
- ..... 入居者紹介
- ..... 入居者の活動・トピックス
- ..... イベント案内

# No.42 (2013. 10)

# 「日本のサービスのお話」

公益財団法人岡山県産業振興財団  
理事長 三宅 昇



島津・前理事長の後任で、7月から岡山県産業振興財団理事長に就任いたしました三宅です。どうぞよろしく願いいたします。

さて、グローバル競争時代の中、日本の競争力低下が云々されて久しくなります。ものづくりが中国をはじめとするアジア新興国の台頭に苦戦していたり、製造業以外の産業の生産性の低さが問題視されたり。

しかし、日本は必ず復活すると私は確信しています。日本人の精神性から生まれ、日本の伝統あるいは文化にまで昇華し、脈々と受け継がれてきた商売上の心がけとかサービス精神は、きっと世界のどこの国にも負けないものだと思うからです。「日本のこころ」「日本人の心根」とも言うべきものは、決して他の民族には真似をしようとしてもできない性質のものであります。こうした「日本のサービス」で、日本は必ずよみがえります。

## ① 繁盛している饅頭屋の話

みずばらしい身なりをして饅頭を1個だけ買ってくれるお客に一番の最敬礼をしてお見送りする。大量に買ってくれる上得意よりも、なげなしのお金で、他でもないうちの店の饅頭を買ってくれる客を大切にします。その心が表れている接客態度。

## ② 松江市民のサービス精神

松江城址を囲む堀川沿いの民家は、堀川を進む遊覧船を意識して、観光客のために、いわゆる家の裏側（川沿い）を花や彫刻、置物、人形、絵画、壁画などで美しく飾っている。

## ③ 東京ディズニーランド（TDL）内のレストランにて

若いカップルが入店された。ウエイトレスは、マニュアルどおりカップル席へご案内。注文を聞くとお子様ランチを2つと言う。『お子様ラ

ンチは量が少な目ですから、別のメニューにされてはいかがですか』とマニュアルどおりに対応すると、困ったような、寂しいような顔をする二人。事情を尋ねると、カップルは夫婦で、子供が一人いたのだが亡くなってしまった。誕生日になったら家族揃ってTDLに行って、お子様ランチを食べようと約束していたのに叶わなくなった。今日がその子の誕生日なんだとのこと。それを聞いたウエイトレスの対応。『失礼いたしました、お客様。ご案内するお席を間違えておりました』と答え、二人にファミリー席に移ってもらい、すぐに子供用の椅子を1つ用意した。そして、お子様ランチを3つお出しした。これはきっと、マニュアルのどこにも書かれていないサービス。

良いサービスに出会うと、お客は魔法にかけられたように魅入られ、感動します。

饅頭屋にしても、松江観光にしても、TDLのレストランにしても、ビジネスだからそれくらいやるのが当たり前、と思われるかもしれませんが、お客様の立場に立って考えれば当然のサービス、と思う人もいるかもしれません。日本人にとってはそうかもしれない、でも、これが世界標準になるかと言えば、それはあり得ないと私は思います。このような日本人のこころに根ざした行動を外国人がいくら真似しようとしても、マニュアルでやらせようとしても、絶対にできはしないと確信しています。

日本は、日本人の精神性は、それほど素晴らしい。きっと世界から賞賛され続けるほど素晴らしいものなのです。

※神様のサービス（小宮一慶著）を参考にしてあります。

## ■ 平成25年7月度ORIC交流会・セミナー

### ● 入居者紹介

#### 「ICTで質の高い生徒指導と学校教育を実現させる校務システムの研究・開発」 シームブレインズ（株）

今年3月の設立で5月にORICに入居した同社ですが、代表取締役社長の田中俊実氏が岡山で26年余りの情報産業での経験を活かし、前職で自身が新規開拓した顧客（学校法人）と開発した校務システム「Simes」を発展させたいとの思いから、前所属会社から事業譲渡を受け起業したものです。

「Simes」は既に60校を超える導入実績がある校務システムで、成績管理、出欠管理などに加え、校内の日常業務支援、生徒指導支援などの独自機能があります。「Simes」は成績管理などの入力処理の負担軽減だけでなく、生徒指導におけるカウンセリング・マインドに必要な教職員間の連携・情報の共有に対応しています。

現在は一人の生徒に多いときは30人ぐらいの教職員が関係することがあります。「すべての先生が同じ目線で一人の生徒に接することができれば・・・」との思いが「Simes」の開発経緯にあり、生徒・保護者の顧客満足度の向上を通じ、「選ばれる学校」を目指しています。

今後は「Simes」をスマートデバイスに対応させ、即時性と機動性を高めることや保護者向けにクラウドによる情報提供を予定しており、それらがORIC入居のテーマです。

田中社長は事業展開における課題として、ビジネスマッチングの希望、人材交流、人材そして安定資金の確保を挙げるとともに、現場の主体性を汲み上げ現場を重視した会社経営を目指したいとのことでした。



### ● ORICセミナー

#### 「岡山市との協働による市民共同発電所づくり」

認定NPO法人おかやまエネルギーの未来を考える会 会長 廣本悦子氏



平成25年7月度のセミナーでは、認定NPO法人おかやまエネルギーの未来を考える会（通称エネミラ）会長の廣本悦子氏から掲題のタイトルで講演していただきました。エネミラは京都議定書締結を契機とし2000年7月に主婦により設立され、環境に関する勉強会などを経て2002年にNPO法人の認証を受けたとのこと。市民共同発電所（太陽光発電）計画検討時に、岡山市の当時の営繕課から運営方法などに関する具体的提案を受け、計画が具体化したとのこと。第1号は2002年に中山保育園に設置され「中山おひさま発電所」と命名され、今日まで園児により発電量記録が継続され「環境教育」の一環としても役立っているとのことでした。そして今日までに合計5機設置されたとのこと。共同発電事業の他にも、ペレット&ペレットストーブ普及、エコツアー、環境教育・出前講座、環境イベント企画・出展など広く環境に関わった事業を行われているとのことでした。エネミラは現在147名の会員と約20名のスタッフにより運営されていますが、スタッフの高齢化、運営資金集めや市民共同発電所の初期投資資金確保などの困難さなど課題山積と話されていました。

## ■ 平成25年8月度ORIC交流会

### ●入居者紹介

「窒化ホウ素複合材料事業について ―その可能性と展望―」

(株) BN 機能設計

8月の交流会での入居企業紹介では、(株) BN機能設計代表取締役の越田孝久氏より掲題のお話がありました。越田氏は窒化ホウ素の研究開発を長年経験されてきましたが、この度独立して、窒化ホウ素と樹脂材料との複合化による事業構築を目指されているとのこと。金属との複合材料やセラミックとの複合材料に無い優れた特徴を有する、樹脂との複合材料を新たに開発し事業化を目指すとのこと、特に複合後の放熱特性の大幅な改善を狙うと話されていました。そのためには安価で高機能の窒化ホウ素粉末の開発、樹脂との複合化プロセスの開発などが必要との事でした。マーケットは自動車の電気部品、エアコンやIH調理器、太陽光発電や燃料電池などの新エネルギー分野、LEDやディスプレイなど家電分野など多岐に亘るとの事でした。開発パートナーも決まりいよいよ本格事業化目指してスタートされるそうです。



## ■ 平成25年9月度ORIC交流会・セミナー

### ●入居者紹介

「アスコルバイオ研究所 10年目を迎えて」 (株) アスコルバイオ研究所



同社社長の山本格氏から、同社創業からの10年間を振り返ってのお話、社員の石橋氏から、ビタミンCの効能と同社製品の紹介がありました。



ビタミンCは、子ども、成人、高齢者のそれぞれの年齢層に対して、必要な体内機能を促進したり、老化促進要因を抑制する働きがあることなどが紹介され、その1日の必要量は100mgとのこと。この量はレモン5個分に相当し、直接全量を食品から摂取することは難しいですが、同社製品のようなサプリメントなら、手軽に摂ることが出来ます。ただビタミンCには、壊れやすい、体外へ排出されやすい等の、吸収の障害となる様々な要因があります。

同社が特許を持つ物質であるAA-2G(ビタミンCにブドウ糖が結合した物質)の形にすることにより、ビタミンCの壊れやすい部位がブドウ糖との結合で保護されて分解されにくくなり、また体内に入ってから体内の酵素でビタミンCとブドウ糖にゆっくり分解されるため、体内で一定の濃度を長時間保つことが可能になったとのこと。このように、安定、安全、持続の3要素が加わったAA-2Gは、ビタミンCを効果的に摂取できる優れた物質です。このAA-2Gを含む同社の製品には、スティック形状の包装の顆粒の他に、高濃度のビタミンCを含むゼリータイプ、AA-2Gを配合したルイボスティー、消臭剤等があります。

山本社長が約10年前にこの事業を始めるに当たっては、予防医療の重要性を意識されたとのこと

す。生体の防御システムを生かした自然治癒力で、病気になっていない「未病」の状態を維持し、例えば病気に罹っても直ぐに健康な状態に戻すことができることを目指されたとのこと。その目的のために、AA-2Gは適切な物質でした。AA-2Gを用いることで、体内で発生し老化を促進することで知られる活性酸素も、ビタミンCの高濃度投与で解消できることや、ガンに罹っても、高濃度のビタミンCを点滴することで、ガン細胞のみを特異的に消滅させることができるとのことでした。ビタミンCには、大きな可能性が秘められていることを紹介していただきました。

## ●ORICセミナー

### 「6次産業化って何？ レッドライスカンパニーの場合」

レッドライスカンパニー(株) 代表取締役社長 難波友子氏



総社市で赤米を生産するレッドライスカンパニー(株)を昨年3月に設立した難波友子社長に、農業者が生産だけでなく、加工・販売まで手掛ける6次産業化について自社の活動を例に説明をお願いしました。

赤米は古代米の一つで日本全国で生産されていましたが、伝統神事として赤米栽培が残っているのは総社市を含め全国に3か所しかありません。2年前にご主人の出身地である総社市に家族で移住したのを機に赤米を使った地域活性化を始めましたが、神事に使う「総社赤米」は門外不

出のため、その伝統を引き継ぎ2006年に品種登録された赤米「あかおにもち」を栽培しています。

加工の一部を外部委託しているものの、生産・加工・販売を自社で行う6次産業を目指す同社ですが、6次産業化は一つの手段であり「あなたの6次産業化、私の6次産業化」があると思っています。赤米での地域活性化には、①知ってもらふこと、②手に取って食べてもらうこと、③行政を巻き込むこと、が必要で、結果として総社市への観光客を通して赤米の販売が増え、赤米を中心に経済が回っていくのを目指しています。赤米に強い思いを持つ歌手の相川七瀬さんを総社市が赤米大使に任命したり、備中国分寺近くでの田植えに参加してもらったり、自社の商品が今年2月に東京ビックサイトで開催された「グルメ&ダイニングスタイルショー」で大賞を受賞したりするなど、注目を集めることができたのも良かったと思います。

難波社長が6次産業化って何だろう？ と考えた時、「赤米で地域を元気にする6次産業化を目指すこと」が結論だったそうです。同社の赤米甘酒の試飲もある楽しいセミナーとなりました。

## 新入居者紹介

平成25年7月に開催された第40回入居審査会により下記1者の入居が決まりました。

入居企業名	事業概要	所在地	分野
岡山県ガスバリア フィルム開発センター	・高機能フィルムの量産技術の開発。ロールツーロール量産技術、周辺技術等の開発	岡山市	ものづくり

# シームブレインズ株式会社

代表者 代表取締役 田中俊実  
連絡先 事業本部：岡山県岡山市北区芳賀5303 ORIC 305号室  
TEL 086-250-5471 FAX 086-250-5472  
東京営業所：東京都大田区上池台1-7-16 スマートキューブ長原315  
TEL 03-5754-5771 FAX 03-5754-5772  
URL: <http://www.s-brains.co.jp/> E-mail: [info@s-brains.co.jp](mailto:info@s-brains.co.jp)

## <事業内容>

学校法人森教育学園（岡山市・岡山学芸館高等学校／森靖喜理事長）では、同学園が掲げる教育理念の基、先進的かつ独創的な生徒指導の手法を生み出し、ICTを活用した独自の校務処理システムを2003年に開発いたしました。弊社ではその校務処理システムを応用し、同学園のコンセプトとユーザーインターフェースをそのままに、従来になかった全く新しい校務処理『生徒情報管理システム～Siems（シームス）』として発表・商品化したのが2004年です。Siemsは主に私学の高等学校または中高一貫／併設校向けのソリューションとして展開・機能を拡充し続け、2013年3月現在で全国65校の稼働実績となっております。弊社は、これまでの約9年間、開発と販売を経験したメンバーがスピンアウトして2013年3月に設立いたしました。

## <Siems（シームス）とは>

従来の一般的な校務処理システムは、成績処理を中心とした業務処理型のシステムであり、操作が複雑で入力業務が特定の教員に集中し、業務が非効率でした。最近では生徒やカリキュラムの多様化により、生徒指導にカウンセリングマインドが求められるようになり、考査後の点数管理だけでは的確な生徒指導ができなくなってまいりました。また、中高一貫校の増加で、生徒の生育歴をより緻密に把握することが必要となった上、保護者からの様々な要求に応えるために、成績のみならず生徒個人の成長を蓄積・共有するための仕組みが求められるようになりました。

Siemsでは、従来の成績処理に加え、生徒の生活面を記録可能にし、生徒個人への指導内容を

を全ての教職員間で共有し、過去の情報をもとに生徒指導を行えるものとなりました。教職員の様々な業務を支援する機能を実装し、誰もが簡単に利用できる操作性を備えることで利用率を高め、生徒に関係するすべての教職員が同じ目線で指導が行える環境を実現させることで、間違った指導を極力回避することなども可能となります。その結果、校内の業務上のノウハウを蓄積するための情報基盤として活用でき、様々な面での業務効率の向上が期待できるとともに、すべての教職員のITリテラシー向上にも寄与することとなるでしょう。

Siemsが『教育の質の向上』と『生徒／保護者から選ばれる学校づくり』をお手伝いいたします。

## <今後の研究と展開>

ORICに入居が決まり、新たにスマートデバイス（タブレットPCやスマートフォン）に対応したアプリケーションの開発と、これからの時代に要求されるクラウド化に対応すべく研究と開発を進めてまいります。既にスマートデバイスにはWeb版として先行対応し、一部のお客様で稼働を開始いたしました。また、クラウド化に関しては主に保護者向けのサービスを研究中で、校内事務作業の効率化やペーパーレス化及びスピード化、そして保護者へのまさに“顧客サービス”向上を目的として開発いたします。そのサービスは、岡山県が全国に先駆けて開始した「岡山情報ハイウェイ」を使って実現させる計画です。また、少子化の中、今後は初等教育にも目を向け、幼稚園から小学校及び中学高校一貫教育にも対応する商品造りにもチャレンジしてまいります。

## ■ 皇太子殿下 おかやま次世代自動車技術研究開発センターを視察



(写真提供:岡山県)

7月25日、皇太子殿下がおかやま次世代自動車技術研究開発センターを視察されました。皇太子殿下は岡山リサーチパークに到着後、(公財)岡山県産業振興財団理事長から同センター開発プロジェクトの概要の説明をお聞きになりました。その後ORICの試作開発室において、試作車(OVEC-ONE)をご覧になりながら、吉田センター長の説明を受けました。当日は一段と厳しい暑さでしたが、殿下は終始熱心に説明をお聞きになり、興味深げに質問をされていました。説明を聞かれた後OVEC-ONEの走行をご覧になり、最後に開発プロジェクト参加企業のスタッフにもお声かけされました。ORICでの約40分間の視察は終始和やかな雰囲気でした。

## ■ 「第9回しんきん合同ビジネス交流会」 (株)ナノ・キューブ・ジャパンが優秀賞

9月11日に、コンベックス岡山の大・中・小すべての展示場を使って、第9回しんきん合同ビジネス交流会が開催され、400を越える過去最高の参加団体となったとのことでした。ORICからも毎回入居企業が参加していますが、本年は、(株)アスコルバイオ研究所、(株)ナノ・キューブ・ジャパンの2社が入居企業としてブース展示し、その他、卒業企業である岡山流通(株)、創業準備室に入居していた(株)クリエ・ココ、ORIC入居企業の役員だった方が独立した(株)ハジメクリエイトなどが、同じくブース展示されていました。またORICも1参加団体として創業や第2創業の相談に乗るインキュベーションコーナーにブースを構えました。

同時開催された「しんきん合同ビジネスコンテスト」では、ビジネスモデルや技術力が評価された(株)ナノ・キューブ・ジャパンが優秀賞に選ばれ、ビジネス交流会の閉会式で表彰されました。



ナノ・キューブ・ジャパン(上)  
アスコルバイオ研究所(下)  
の展示ブース

## イベント案内

### ■ 岡山大学「知恵の見本市 2013」【開催：11月1日 12:00～17:00】

岡山大学創立五十周年記念館にて 参加無料

研究展示 (61ブース、パネルセッション) 12:00～17:00

特別講演 1 13:10～14:00 「iPS細胞から作るガン幹細胞」

岡山大学自然科学研究科長 教授 妹尾昌治氏

特別講演 2 14:00～14:50 「希少難治性心不全に対する心臓内幹細胞を用いた再生医療」

岡山大学病院 新医療研究開発センター 教授 王英正氏

岡山大インキュベータ開設5周年事業講演会併催 10:00～12:00

「食の商いを通じて学んだこと」がんこフードサービス(株)代表取締役会長 小嶋淳司氏。

## ■ ICTビジネスフェア in おかやま'13 【開催：11月21日（木）13：00～16：30】

岡山コンベンションセンター 2F 展示ホール 参加無料

開催テーマ 「“ICTを活用した新時代へのビジネス提案” IT経営を私たちが応援します！」

13：00～16：30 IT企業商品展示ブース

13：00～14：00 企業プレゼンテーション（予定）

14：00～15：00 特別セミナー「漁業革命への果てしなき挑戦！＜好適環境水が拓く未来の養殖＞」

岡山理科大学工学部 バイオ・応用化学科 准教授 山本俊政氏

15：00～16：30 企業プレゼンテーション（予定）

## ■ 岡山理科大学「OUSフォーラム2013」【開催：11月22日13：00～18：00】

岡山プラザホテル 4F、5Fにて 参加無料

（前半の部）講演会 特別記念講演 13：10～14：00

「町工場の経営改革と人材確保・育成～2代目経営者が果たした事業再生～」

ダイヤ精機（株） 代表取締役 諏訪貴子氏

産学連携に関する学園事例 14：00～14：30

「大規模3D道路データの高速処理技術の開発」

岡山理科大学工学部情報工学科 准教授 島田英之氏

「岡山県産学官の試作電気自動車 OVEC-ONE の開発に参画して」

岡山理科大学工学部電気電子システム学科 准教授 笠展幸氏

（後半の部）ポスター・セッション 14：45～16：50 交流会 17：00～18：00



# 入居者募集中!!

センターでは随時入居のご相談に応じています。  
お気軽にお問合せください。

## ■ 施設使用料・空き室状況

(2013年10月現在)

施設区分	面積	使用料の月額	減額後の使用料※	部屋数	空き室数
研究室小	約 25 m <sup>2</sup>	45,000 円	22,500 円	22	9
研究室大	約 50 m <sup>2</sup>	88,000 円	44,000 円	30	10
試作開発室	約 100 m <sup>2</sup>	175,000 円	87,500 円	6	2
創業準備室	5 m <sup>2</sup> /ブース	5,000 円		6ブース	5ブース

※創業5年未満の会社は、入居後3年間は半額になる制度があります。

## ■ 次回募集

原則として3ヶ月ごとに入居審査会を開催しています。

次回は11月末までに事業計画書を提出された方を対象に、12月中に開催の予定です。

（創業準備室の募集は随時受付けています。）

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.oric.ne.jp>

